

のびのび



校長室だより 第4号 平成28年7月4日

平成28年度のキャッチフレーズ： あしたも会おうね 温かい学校 ～学び合い～

湯田小チャレンジ目標 : A (あいさつ) B (そうじ) C (チャレンジ)

開放的な気分になっているときこそ自制心を

校長 宇田川 明 恵

最近、子ども達の様子で一番気になるのが、下校時の態度と帰宅後に地域で遊んでいる時の様子です。地域や保護者の皆さんが、危険だということで、いろいろな連絡を学校に寄せてくださっています。自分たちだけの道路ではないので、気をつけてもらいたいと思います。ご家庭でも、人の迷惑になることはしないよう話題にしていきたいです。こんな連絡がありました。

- ・前田川で魚や亀をつかまえようと川の中に入り、上がれなくなって近くの方に助けってもらった。
- ・下校時に、田の中に入り(落ちたのかもしれませんが)足が抜けなくなった。教員が助けに行った。
- ・地下道で大声や奇声を出して、近くの方を驚かせた。不審者が出たのかと助けに行かれた。
- ・楠町の方で、電柱の陰に座り込んでいる児童がいて、車でひいてしまいそうになり大変危険。
- ・湯田温泉街の裏の細い路地で、自転車を乗り回している。スピードを落とさないで、車とぶつかったら、大きな事故になりそうで、ひやひやしている。
- ・下校中けんかになり、ゴミステーションに友達を押し込めたり、もっている袋を投げたり、かさでたたき合ったりして危険。見守りボランティアの方から連絡があった。
- ・アパートの駐車場のじゃりを遊び半分でけて、道路にちらばせた。(校内放送で注意すると、石を片付けに行った素直な子もいた。)
- ・下校中にかさをふって、車に当たりそうになった。中学校の近く。
- ・石をけりながら帰って、走っている車に石が当たり、車を傷つけた。

学校では、生徒指導部の先生方が下校の様子を見回って、声をかけています。子ども達は、自分の行動が大きな事故につながると考えていません。危険な行動がありましたら、その場で声をかけていただけたらと思います。学校の教職員もできるかぎりの見守りをしていきますので、今後ともよろしく願いいたします。



「おはよう5点。」の声かけで大きな声が出てくる

朝、正門のところで子ども達に声をかけながら登校を見守っています。4月・5月は、元気なあいさつが気持ちよかったです。運動会が終わって、あいさつの声が小さくなったかなと感じていました。そこで、子ども達のあいさつを評価するようにしました。「自分から先に、私の目を見て、聞こえる声であいさつできたら5点」の評価をします。

子ども達にも宣言して始めると、みんな意識して声を出すようになってきました。低学年は素直に声を出してあいさつするのはもちろんですが、高学年でも、「高学年らしいさわやかなあいさつだね。5点。」とほめると、「やった。」と喜んでくれます。人との円滑なコミュニケーションは、まず、人を意識することから始まるようです。

6月の教育活動～たくさんの体験学習をしました～

なかよし班活動、六年生のリードで本当に楽しそうに活動しました。



四年生は社会科の学習でごみ収集車にきてもらいました。



五年生の米作り体験です。自分たちで育てた苗を田植えました。



湯田中学校の職場体験学習で小学校の教員体験をしました。ようこそお姉さん先生。



一年生が鍵盤ハーモニカの使い方を学びました。



六年生が、ケータイ・スマホ教室で正しい使い方学びました。



六年生がプール掃除をしてくれました。おかげでプール学習ができます。



防犯教室で下校時に不審者にあつたら、大声を出して逃げる練習です。



地域のかた、市役所のかた等様々なかたをお招きして、教科書だけでは学べないたくさんの方の体験を通して学んでいます。地域での活動の様子を写真にして玄関前に掲示し、ミニ写真展をしています。どうぞお気軽に学校にいらして、子ども達の様子を観てやってください。5・6年昇降口には、児童の作品が掲示しています。

